

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

広島アルミニウム工業(株) 八重製造部

(2) 事業所の所在地

〒731-1522 広島県山県郡北広島町 新郷1番5号

(3) 業種

アルミニウム・同合金ダイカスト製造業

2 計画の期間

本計画の期間は、令和元年度を基準年度とし、令和3年度から令和12年度までの10年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a)		目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)		計画期間の実績 (上段：実排出量 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))									
	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度
エネルギー 起源CO2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー 起源CO2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 実排出量総計			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス みなし排出量														
実績に対する 自己評価														

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： **製品重量(t)**

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a)		目標年度 上段：目標 (b) 下段：削減率 (c)		計画期間の実績 (上段：原単位実績 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))									
	令和	元年度	令和12年度	令和3年度	令和4年度									
エネルギー 起源CO2	0.95		0.840	0.845	0.905									
非エネルギー 起源CO2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 排出量総計	0.95		0.840	0.845	0.905									
エネルギー消費原 単位 (原油換算 kl)	0.38		0.330	0.364	0.392									
実績に対する 自己評価	昨年に続き、新型コロナウイルス感染症及び半導体不足の影響により生産調整を行った事で設備の待機電力の増加・稼働効率の悪化に繋がり結果、エネルギー消費の原単位が悪化した。													

※ 削減率(c) = ((a)-(b))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	LPG原単位の低減	LPGの原単位を4.6%削減	<ul style="list-style-type: none"> ・日常点検による水漏れの早期発見・即是正 ・廃液量の削減（離型剤の少量塗布化）
2	電力原単位の低減	電気の原単位を0.5%削減	<ul style="list-style-type: none"> ・エア使用量の低減（エア漏れの撲滅） ・週末稼働時のエア圧 設定変更（0.56Mp → 0.53Mpへ）
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	紙使用量の低減	紙使用量を2.1%削減	<ul style="list-style-type: none"> ・裏紙使用、両面使用 ・電子データ化の推進
2	廃液量の削減	廃液量を3.3%削減	<ul style="list-style-type: none"> ・廃液ピット内の浮上油回収を業者委託 → 社内実施
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。